



矢中だより

第14号

令和8年7月3日
由利本荘市立矢島中学校

株式について学ぶ～J P X出張授業～

6月29日（月）の午後、2年生を対象に、東京証券取引所の斎藤さんを講師に迎え、東京とオンラインでつないだ出張授業を行いました。これは、東証初代社長である故・土田正顕さんが旧矢島町出身であることを縁に、平成19年から実施されているものです。コロナ禍で一時的に中断していましたが、一昨年より再開し、地域の方々のご協力のもと行われている本校の特色ある学びの一つとなっています。生徒たちは講話を聞くだけでなく、社長や株主などそれぞれの役を演じながら、株式の仕組みについて理解を深めました。

また、実際の経済の動きに触れることで、社会とのつながりを実感する貴重な機会となりました。実施に際しては「令和の城下町を創造する会」事務局の佐藤さんにご協力いただきました。ありがとうございました。



オンラインで講話を聞く



ポイントの確認



役を決めてロールプレイ

前期中間テスト迫る

今年度最初の定期テスト「前期中間テスト」が7月6日（月）に実施されます。どの学年も範囲表をもとに計画を立て、計画的な取組をしています。特に1年生にとってははじめてなので、「自分は中学校の学習内容をどのくらい理解しているのか」確認するいい機会となります。この週末も有効に時間を使い、納得の結果につながるよう、頑張ってください。



明日は小中PTA奉仕作業です

すでに案内でお知らせしておりますが、明日7月4日（土）は矢島小・中学校合同の奉仕作業です。朝早い時間で申し訳ありませんが、ご協力よろしくお願いたします。

時 間 6:30～7:30

集合場所 中学校玄関前

